

記入例

児童手当 額改定認定請求書 額改定届

岩倉市長 殿

提出年月日	※受付確認年月日
令和 〇・〇・〇	令和 . . .

受給者	(ふりがな) 氏名 (法人名等)	いわくら たろう 岩倉 太郎		住所 (法人の主たる事務所の所在地)	岩倉市 栄町一丁目66番地 電話 (繋がりやすい番号を記入)			
性別	昭和 . . . 平成 . . .	加入している公的年金制度の種類	ア 厚生年金保険	イ 国民年金	ウ その他 ()			
※1 職業	ア 被用者 イ 公務員 ウ 被用者等でない者		<input checked="" type="radio"/> 私立学校教職員共済	<input checked="" type="radio"/> 国家公務員共済	<input checked="" type="radio"/> 地方公務員等共済			
増額又は減額の別				増額 ・ 減額				
増額又は減額の原因となる児童								
氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	※2 住所	※3 監護の有無	※4 生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印
岩倉 さくら	子 ()	平成 . . . 令和 . . .	同・別	令和 . . .	<input type="checkbox"/> 受給者と同じ 〇〇県〇〇市 〇〇町〇〇7	<input checked="" type="radio"/> 有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
↑高校生年代の算定児童として認定されていない児童(すでに認定されている児童は記載不要)								未成年後見人 父母指定者 同居父母
	子 ()	平成 . . . 令和 . . .	同・別	令和 . . .	<input type="checkbox"/> 受給者と同じ	有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
増額又は減額の原因となる児童の兄姉等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)								
※5 氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護相当の有無	生計費負担の有無	
岩倉 一郎	子 ()	平成 . . . 令和 . . .	同・別	令和 . . .	<input type="checkbox"/> 受給者と同じ 〇〇県〇〇市 △△町〇〇3-4	有 <input checked="" type="radio"/> 無	有 <input checked="" type="radio"/> 無	
岩倉 つつじ	子 ()	平成 . . . 令和 . . .	同・別	令和 . . .	<input type="checkbox"/> 受給者と同じ 〇〇県××市 〇〇町〇〇78-9	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<input checked="" type="radio"/> 有・無	
↑児童の兄姉等と児童の合計人数が3人以上の場合に限り記入						有・無	有・無	
増額した理由				ア. 出生 イ. その他 (制度の改正によるもの)				
減額した理由				ク. 児童の兄姉等の生計費の負担をしなくなった ケ. 父母指定者でなくなった (児童の生計を維持する父母等の帰国) コ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った サ. 児童と同居しなくなった (単身赴任の場合を除く) シ. その他 ()				
事由の発生した年月日				(令和6・10・1と記載)				

- ※1 被用者:厚生年金等に参加している会社員等、被用者等でない者:被用者・公務員に該当しない方
- ※2 受給者と別居の場合は「別居監護申立書」の提出が必要です。
(原則海外に居住している児童は、手当の支給対象にはなりません。)
- ※3 監護とは児童への監督・保護を意味します。
受給者が監護し、養育している場合は「有」です。「無」の場合は手当を受給できません。)
- ※4 生計関係の欄は、児童が受給者自身の子の場合に「同一」、児童が受給者自身の子でない場合(例:祖父母)に「維持」を選んでください。
- ※5 「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。